

目 次

1	平成21年度の博物館運営	
■	事業の概要 ● 日誌抄	3
■	統計資料 ● 予算・決算	4
	● 月別入館者数 ● 各事業参加者数 ● 博物館利用者数	5
■	出版活動 ● 出版物 ● 図書販売実績	6
■	施設管理 ● 第2展示室利用状況	7
2	展示公開事業	
■	第1回企画展「中世の流山を探る」	8
■	第2回企画展「ちょっと昔のくらし」	9
■	博物館と友の会協働企画展 「発見！！市民が選んだ博物館資料～流山の産業・生活・文化～」	10
3	教育普及事業	
■	企画展関連事業 ● 企画展「中世の流山を探る」講演会	11
	● 博物館と友の会協働企画展発表会	
■	ふるさと入門講座 ● 「中世コース」 ● 「考古学コース」	12
	● 「流山今は昔コース」	
■	博物館子ども教室	13
■	博物館実務実習生の受入れ	15
■	講師派遣 ■ 協力事業 ■ 職場体験学習	16
4	調査研究事業	17
●	博物館と友の会協働企画展「発見！！市民が選んだ博物館資料 ～流山の産業・生活・文化～」 ● 「中世の流山を探る」	
●	「ちょっと昔のくらし」	
●	「流山の昔の暮らし」に関する聞き書き ● 「石仏」 ● 「利根運河」	18
5	市史編さん事業	
■	流山市史編さん審議会	19
■	流山市史編集委員会	20
■	教育普及事業 ● 古文書講座	
■	調査研究事業 ● 古文書の解説	21
6	収集保管事業	
■	新収蔵資料 ■ 二次資料	22
■	資料の館外貸出し	23
■	資料の閲覧・撮影・転載許可	24
7	文化財保護・活用事業	
■	流山市文化財審議会 ■ 流山市内の指定文化財	25
■	千葉県指定文化財	
■	流山市指定有形文化財一覧	26
■	流山市指定無形文化財一覧 ■ 流山市指定記念物一覧	27
■	国登録文化財 ■ 文化財調査事業 ■ 文化周知事業	
■	無形民族文化財支援事業 ■ 埋蔵文化財保護事業	28
■	指定文化財の修理等に関する補助金	

8	埋蔵文化財発掘調査事業	29
9	発掘調査の整理・報告書刊行事業	30
	■整理・報告書刊行事業 ■出土資料保存処理・分析	
	■緊急雇用創出事業・受託報告書刊行事業	
10	流山市立博物館のあらまし	
	■設置の目的 ■沿革	31
	■施設概要	33
	■設備概要	34
	■平成21年度博物館組織	35
	■流山市史編さん審議会委員 ■流山市史編集委員会委員	
	■職員（平成21年度） ■臨時職員	36
	■平成21年度実施事業	37
11	一茶双樹記念館利用状況	38
12	杜のアトリエ黎明使用状況	39
13	博物館友の会活動状況	40
	交通のご案内	41

1 平成21年度の博物館運営

■ 事業の概要

博物館では、本年度初めての試みとして、博物館友の会と協働して企画展「発見！！市民が選んだ博物館資料」を開催したほか、企画展「中世の流山を探る」や、講演会「関東の戦国時代」を実施した。

さらに、小学生4年生の社会科単元学習にも対応した100年くらい前から現在に至る道具や暮らしの移り変わりを展示した企画展「ちょっと昔の暮らし」を開催した。

また、教育普及事業として、ふるさと入門講座3コース「中世コース」・「考古学コース」・「流山今は昔コース」を実施したほか、「博物館子ども教室」（茶道教室・勾玉づくり・どんぐり笛づくり等）を開催した。さらに、博物館ボランティア「聞き書きの会」の協力を得て、『流山の昔の暮らし』を刊行した。

収集保管事業では、市民から民俗資料等15件147点の寄贈を受け入れた。

市史編さん活動事業では、古文書解説整理事業・古文書講座などを実施した。

文化財の保護については、仏像等指定文化財の修理の指導や流山広小路の建造物調査を実施したほか、緊急雇用創出事業を活用して発掘した遺物の調査を進めた。

埋蔵文化財発掘調査事業では、埋蔵文化財の確認調査4件と本調査3件について、国・県補助対象事業・市単独事業として実施し、開発行為などで失われる遺跡の記録保存に努めた。

● 日誌抄

期日	内 容	期日	内 容
4月25日	子ども教室（アンギンづくり教室）	8月8日	子ども教室（こん虫教室）
5月16日	子ども教室（茶道教室）	9月20日	講演会開催 「関東の戦国時代」
5月22日	市史編集委員会	9月26日	子ども教室（貝アクセサリー教室）
6月13日	博物館と友の会協働企画展～（6/28） 「発見！！市民が選んだ博物館資料」	10月3日	第2回企画展～（11/29） 「ちょっと昔の暮らし」
6月16日	ひとり暮らし老人1日招待事業 講師派遣 「流山の遺跡」	10月18日	子ども教室（どんぐり笛づくり教室）
		10月23日	市史編さん審議会
6月21日	博物館と友の会協働企画展～発表会 「発見！！市民が選んだ博物館資料」	10月29日	文化財審議会
		11月15日	子ども教室（勾玉づくり教室）
6月27日	子ども教室（勾玉づくり教室）	12月20日	子ども教室（木の実工作教室）
7月18日	第1回企画展～（9/23） 「中世の流山を探る」	1月16日	子ども教室（アンギンづくり教室）
		2月14日	子ども教室（ミニチュア埴輪づくり教室）
7月20日	子ども教室（折り鶴教室）	3月13日	子ども教室（勾玉づくり教室）

■ 統 計 資 料

● 予算・決算

(単位：円)

事業名	予算現額	事業名	予算現額
	決算額		決算額
図書・博物館事務管理事業 ※1	2,644,000	文化財保護・活用事業 ※2	2,082,000
	2,296,986		1,583,114
博物館活動事業	8,395,000	埋蔵文化財発掘調査事業 ※2	12,961,845
	7,880,617		11,302,097
図書・博物館施設管理事業 ※1	29,266,000	発掘調査の整理・報告書刊行事業 ※2	27,185,000
	25,915,753		26,616,259
中央図書館及び博物館改修工事 ※1	15,000,000	埋蔵文化財整理室・収蔵施設管理事業 ※2	2,190,155
	14,910,000		1,785,170
一茶双樹記念館維持管理事業	80,000	文化財看板設置及び建替事業 ※2	200,000
	79,595		189,000
杜のアトリエ黎明維持管理事業	9,000	受託発掘調査報告書刊行事業 ※2	1,921,000
	8,495		1,919,400
一茶双樹記念館及び杜のアトリエ黎明指定管理者事業	11,920,000	前ヶ崎九反歩・向小金2丁目第1遺跡遺物実測事業 ※2	3,087,000
	11,800,000		3,087,000
杜のアトリエ黎明改修事業	1,000,000	三輪野山遺跡群出土・土壌サンプル水選別・分類事業 ※2	3,400,000
	905,100		3,366,685
市史編さん活動事業	1,213,000	三輪野山遺跡群出土遺物洗浄事業 ※2	9,450,000
	893,340		9,450,000
流山の歴史刊行事業	1,373,000	合 計	133,377,000
	843,820		124,832,431

※1 平成21年4月1日から市組織の一部変更により、図書館と博物館が統合されたことによる。

※2 上記により、「文化財保護業務」が生涯学習課から博物館の所管となったことによる。

なお、上記予算・決算額は、職員の人件費は含まれていない。

●月別入館者数

区分 月	開館 日数	個 人	団 体		計
			入館者数	団体数	
4月	25	1,533人	0人	0団体	1,533人
5月	27	2,181人	193人	2団体	2,374人
6月	24	2,605人	522人	5団体	3,127人
7月	27	2,990人	184人	2団体	3,174人
8月	26	3,142人	0人	0団体	3,142人
9月	25	2,565人	25人	4団体	2,590人
10月	27	2,459人	293人	7団体	2,752人
11月	25	1,923人	257人	5団体	2,180人
12月	24	1,159人	0人	0団体	1,159人
1月	24	1,201人	290人	3団体	1,491人
2月	24	1,447人	30人	1団体	1,477人
3月	25	1,865人	15人	2団体	1,880人
合計	303	25,070人	1,809人	31団体	26,879人

●各事業参加者数

- ふるさと入門講座「中世コース」全4回 204人
- ふるさと入門講座「考古学コース」全4回 173人
- ふるさと入門講座「流山今は昔コース」全4回 174人
- 博物館子ども教室 全12回 331人
- 「古文書講座」全4回 157人

●博物館利用者数 ＊月別入館者数と各事業参加者数合計 27,918人

■ 出 版 活 動

●出版物

名 称	判	頁	部数
『流山市立博物館年報 No.31』	A4	28	250
聞き書き『流山の昔の暮らし』	A4	104	600

●図書販売実績

* 絶版非掲載

(一茶双樹記念館) は一茶双樹記念館のみで販売

書 名	販 価	販売数	書 名	販 価	販売数
4 流山の絵馬と額	1,260	0	流山市史 通史編Ⅰ	2,620	1
6 流山の職人	1,470	1	流山市史 通史編Ⅱ	2,500	3
7 流山の農業	840	2	流山市史 八木村誌	4,200	1
8 流山の講	1,360	3	流山市史 流山町誌	4,200	2
9 流山の衣生活	1,050	1	流山市史 新川村関係文書	4,200	3
10 河川と流山	1,360	4	流山市史 利根運河関係資料	5,250	1
11 流山の屋敷神	1,470	1	流山市史 近世資料編Ⅰ	5,250	1
12 流山の道	1,260	4	流山市史 近世資料編Ⅱ	5,250	0
13 流山糧秣廠	1,050	10	流山市史 近世資料編Ⅲ	6,300	0
16 不思議	1,360	0	流山市史 近世資料編Ⅳ	6,300	0
18 流山と自転車	580	1	流山市史 近世資料編Ⅴ	6,300	0
19 中野久木谷頭遺跡	900	2	流山市史 近世資料編Ⅵ	4,720	0
20 吉野誠の世界	600	5	流山市史 植物編	4,200	2
21 流山の醸造業Ⅰ【資料編】	1,260	8	流山市史 民俗編	6,300	3
22 流山の醸造業Ⅱ【本文編】	1,150	13	流山市史 文化財編	4,200	0
23 博物館でタイムトリップ	710	40	流山市史研究 第2号	840	1
24 流山庚申塔探訪	1,330	12	流山市史研究 第3号	1,050	0
25 懐かしの流山Ⅱ	700	45	流山市史研究 第4号	1,150	1
26 中世の流山を探る	1,000	245	流山市史研究 第5号	1,260	0
聞き書き 流山の野菜作り	340	7	流山市史研究 第6号	1,150	1
聞き書き 電化製品のある暮らし	380	12	流山市史研究 第7号	1,260	0
展示図録第2集	520	1	流山市史研究 第8号	1,150	0
館蔵品図録	1,050	2	流山市史研究 第9号	1,150	2
館蔵品図録Ⅱ	1,050	1	流山市史研究 第10号	1,260	2
流山のむかし	500	1	流山市史研究 第11号	1,150	1
流山市文化財マップ	300	42	流山市史研究 第12号	1,050	1
三輪野山貝塚調査概要報告書	1,000	32	流山市史研究 第13号	1,050	2
笹岡了一人と画業の軌跡	730	1	流山市史研究 第14号	1,050	2
メモパッド	100	104	流山市史研究 第15号	1,050	0
記念テレカセットA	600	0	流山市史研究 第16号	730	3
記念テレカセットB	1,000	6	流山市史研究 第17号	500	5
短冊 (一茶双樹記念館)	700	11	流山市史研究 第18号	500	2
絵葉書セット (一茶双樹記念館)	800	10			

■施設管理

●第2展示室利用状況

企画展等で利用していない時は、市民の歴史研究や文化活動を支援するため、無料で貸出しをしている。

利用期間	主催者	利用内容	期間内 入館者数
3月2日～3月7日	流山の風景を描く会	油彩・水彩画展	670人

参考

6月13日～ 6月28日 博物館と友の会協働企画展

「発見！！市民が選んだ博物館資料

～流山の産業・生活・文化～」

14日間

7月18日～ 9月23日 第1回企画展「中世の流山を探る」

59日間

10月 3日～11月29日 第2回企画展「ちょっと昔の暮らし」

50日間

*上記事業における設営及び撤去に要した日数 28日間

合計151日間は主催事業で使用



▲第2展示室

2 展示公開事業

■ 第1回企画展「中世の流山を探る」

開催期間＝平成21年7月18日（土）～平成21年9月23日（木）

観覧者数＝6,802人



開催趣旨

一般に鎌倉時代から江戸時代が始まるまでとされる中世は、市内に文字資料がほとんどなく、謎の時代とされてきた。

当館では、わずかに寺社などに伝世される資料や発掘出土品などの情報、そして大きな手掛かりである市内の板碑の集成を行い、流山の中世を垣間見る試みをし、報告書にまとめた。

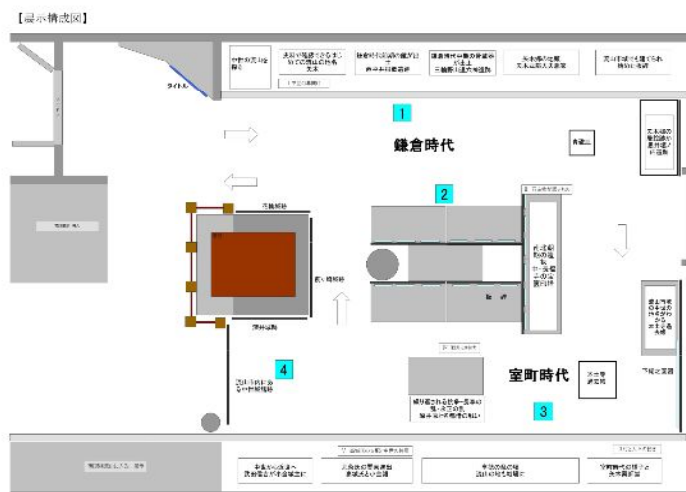
今回の企画展では、これらの資料を展示・紹介し、流山の中世を理解する一助とする。

あわせて関連行事を開催し、企画展のテーマを深め、多くの市民に学習の場を設けた。

【展示状況】



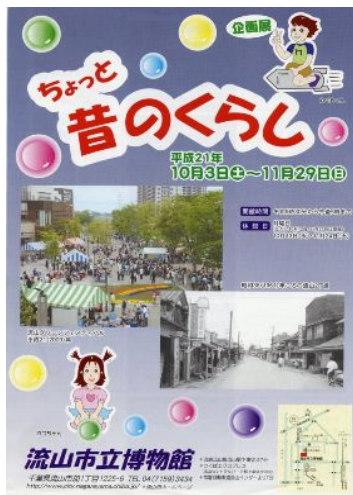
【展示構成図】



■ 第2回企画展「ちょっと昔の暮らし」

開催期間＝平成21年10月3日（土）～平成21年11月29日（日）

観覧者数＝4,622人



開催趣旨

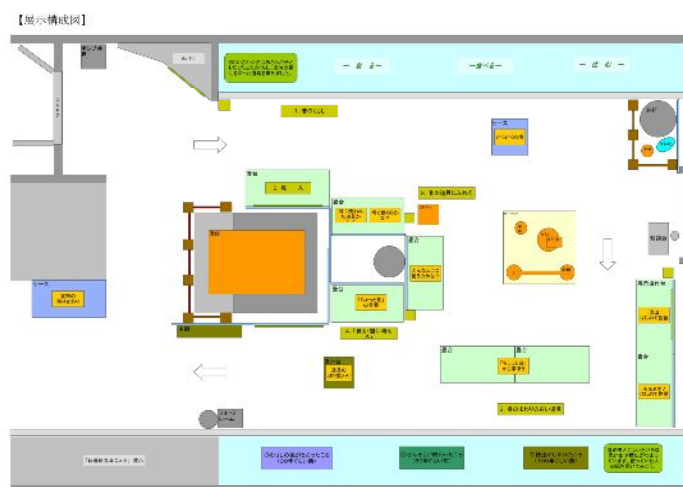
小学校4年生は社会科単元「きょうどにつたわるねがい」で、100年くらい前からの生活の移り変わりを学習する。当館では、この時期に100年くらい前の民具や写真を展示し、学習の手助けができればと考え、企画展「ちょっと昔の暮らし」を開催している。毎年少しずつ構成や資料を替え、今回が9回目である。この企画展には、市内外の小学生が団体で来館し、昔の民具の見学や体験などを通じ学習をしている。

また、一般市民に対しても流山市の100年くらい前からの歴史を理解することはもとより、展示資料を通じて世代間交流の場を目指した。

【展示状況】



【展示構成図】



■ 博物館と友の会協働企画展 「発見!!市民が選んだ博物館資料～流山の産業・生活・文化～」

開催期間＝平成21年6月13日（土）～平成21年6月28日（日）

観覧者数＝2,110人



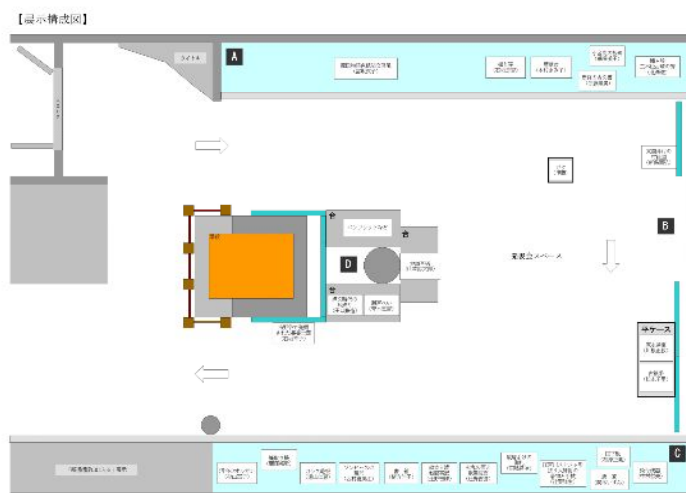
開催趣旨

平成20年度に当館と当館友の会が開館・設立30周年をともに迎えことを記念し、両者が協働して展示・研究発表を行った。館員及び友の会会員各人が選んだ博物館資料を紹介した。

【展示状況】



【展示構成図】



3 教育普及事業

■ 企画展関連事業

● 企画展 「中世の流山を探る」 講演会

企画展のテーマをさらに拡大し、高い視野からの講義を受けることにより、中世の流山について理解を深めることができた。



(敬称略)

回	期 日	講 師	演 題	参加者数
1	9月20日(日)	駿河台大学法学部准教授 黒田基樹	関東の戦国時代	133人

会場：流山市生涯学習センター

● 博物館と友の会協働企画展発表会

各人の選んだ資料について研究発表を行い、博物館資料の評価を相互に確認し合うことができた。



回	期 日	名 称	発 表 者	参加者数
1	6月21日(日)	発表会	博物館員・友の会会員 14人	88人

会場：博物館第2展示室

■ ふるさと入門講座

● 「中世コース」

中世の流山を探るに関連して、中世の流山・東葛地域についての最新の情報について、知ってもらおう一助とした。

(敬称略)

回	期 日	講 師	演 題	参加者数
1	7月26日(日)	松戸市立博物館 学芸員 中山文人	東葛地方の中世	57人
2	8月2日(日)	房総中世史研究所主宰 千野原靖方	流山の中世城郭	49人
3	8月23日(日)	台東区文化財保護調査員 伊藤宏之	流山の板碑	46人
4	8月30日(日)	当館 主任学芸員 北澤滋	発掘調査からわかった中世の流山	52人
会場：中央図書館会議室			参加人数合計	204人

「考古学コース」

流山市内の遺跡調査の成果について、学ぶ機会を設けた。

回	期 日	講 師	演 題	参加者数
1	12月13日(日)	当館 主任学芸員 小栗 信一郎	流山の遺跡	46人
2	1月17日(日)	当館 主任学芸員 小川 勝和	三輪野山貝塚の調査から	38人
3	1月24日(日)	当館 主任学芸員 増崎 勝仁	流山の古墳	46人
4	1月31日(日)	流山市文化財審議委員 松浦 有一郎	流山の古代農民の生活と文化	43人
会場：中央図書館会議室			参加人数合計	173人

(敬称略)

● 「流山今は昔コース」

過去の人びとの足跡をたどり、市民とともに歴史を学ぶことを目的に開講しているふるさと入門講座「流山今は昔コース」。今年度は「流山を見直す」というテーマのもと、最新の調査をもとに流山市域の出来事について再検証した。(敬称略)

回	期 日	講 師	演 題	参加者数
1	10月11日(日)	辻野 弥生	流山と詩人 立原道造のはなし	50人
2	10月25日(日)	相原 正義	水戸街道向小金新田付近のはなし	40人
3	11月8日(日)	大出 俊幸	流山新撰組の話	46人
4	11月22日(日)	山本 鉦太郎	江戸川水運のはなし	38人
会場：中央図書館会議室			参加人数合計	174人

■ 博物館子ども教室

学校週5日制に対応するため、市内在住の小中学生を対象として、「アンギンづくり」「茶道教室」「勾玉づくり」等を毎月1回実施した。

回	期 日	講 師	内 容	参加者数
1	4月25日(土)	博物館職員	アンギンづくり	15人
2	5月16日(土)	流山市茶道親和会	茶道教室	14人
3	6月27日(土)	博物館職員	勾玉づくり	36人
4	7月20日(月)	博物館職員	折り鶴	64人
5	8月8日(土)	博物館館長	昆虫教室	26人
6	9月26日(土)	博物館職員	貝アクセサリー教室	30人
7	10月18日(日)	博物館職員	どんぐり笛づくり	20人
8	11月15日(日)	博物館職員	勾玉づくり	27人
9	12月20日(日)	博物館職員	木の実工作	29人
10	1月16日(土)	博物館職員	アンギンづくり	15人
11	2月4日(日)	博物館職員	埴輪づくり	33人
12	3月13日(土)	博物館職員	勾玉づくり	22人
参加人数合計				331人

会場：流山市中央図書館会議室（下記を除く。）

2 一茶双樹記念館

4 おおたかの森 SC 日曜情報センター

5 流山市生涯学習センター



4 月 アンギンづくり



5 月 茶道教室



6 月 勾玉づくり



8 月 昆虫教室



10 月 どんぐり笛づくり



2 月 埴輪づくり

■ 博物館実務実習生の受入れ

平成 21 年度の博物館実習生は、7 月 29 日から 8 月 6 日までのうち 6 日間、実習生 5 名を受け入れた。

博物館実務実習日程表

期 日	実 習 内 容
7 月 29 日	ガイダンス・博物館活動概要説明・館内案内・実習生発表
7 月 30 日	市内史跡めぐり・市内文化財と保護行政講義
7 月 31 日	調査研究・展示公開・資料管理実習
8 月 4 日	収集保管実習
8 月 5 日	資料保管取扱い実習（考古遺物）
8 月 7 日	展示実習・実習反省会

博物館実務実習生一覧

NO	大 学 名	学 部 名	学年	性別	居住地
1	大正大学	文学部	4	女	流山市
2	川村女子学園大学	文学部	4	女	流山市
3	東京女子大学	文学部	4	女	流山市
4	駒澤大学	文学部	4	女	流山市
5	東海大学	海洋学部	4	女	流山市

■ 講師派遣

市民を中心とした団体及び学校等からの要請により、職員を講師として派遣した。

実 施 日	派 遣 先	内 容	人数
平成 21 年 5 月 18 日	八木南小学校	総合学習 勾玉づくり	25
平成 21 年 5 月 19 日	日本考古学協会	埋蔵文化財保護対策委員会	40
平成 21 年 5 月 26 日	明治大学校友会 流山地域支部	遺跡見学会	30
平成 21 年 6 月 16 日	ひとり暮らし老人 一日招待事業	「流山の遺跡」	100
平成 21 年 11 月 27 日	南部中学校	勾玉づくり	12
平成 21 年 12 月 5・6 日	第 6 回千葉県北西部 地区文化財発表会	発表者	150
平成 22 年 3 月 16 日	松戸石造物懇話会	講演	20

■協力事業

市内の文化事業団体が実施する次の事業に協力した。

実施日	事業名	主催団体
4月12日(日)	第6回 近藤勇忌	流山歴史文化研究会
9月27日(日)	第4回 利根運河まつり	流山歴史文化研究会
10月31日(土)	第5回 小林一茶まつり	(株)グリーンダイナミクス (流山歴史文化研究会後援)

■職場体験学習

市内の中学校・高校からの要請により、キャリア教育推進事業に協力した。

実施日	場所等	受入れ先・学年	参加者数
平成21年 8月19日～21日	博物館・ 西深井整理室	南流山中学校 2年生	2
平成21年 11月10日～11日	博物館・ 西深井整理室	八木中学校 2年生	2
平成21年 11月18日～20日	博物館・ 西深井整理室	北部中学校 2年生	2
平成21年 11月18日	博物館・ 西深井整理室	南部中学校 2年生	2
平成21年 11月11日～13日	博物館・ 西深井整理室	流山北高校 2年生	3

4 調査研究事業

● 博物館と友の会協働企画展「発見!! 市民が選んだ博物館資料 ～流山の産業・生活・文化～」

友の会会員と協働して、企画展の充実を図った。

期間＝4月～5月

● 「中世の流山を探る」

平成21年度第1回企画展の開催に向け、前年度刊行した報告書をもとにして、調査研究を進め、流山の中世に関する資料を集め、企画展の質の向上に努めた。

期間＝4月～6月



企画展「中世の流山を探る」会場風景

● 「ちょっと昔の暮らし」

平成21年度第2回企画展「ちょっと昔の暮らし」の開催に向け、100年くらい前からの民具や玩具を対象として調査研究を行い、企画展の充実を図った。

期間＝4月～9月



企画展「ちょっと昔の暮らし」

● 「流山の昔の暮らし」に関する聞き書き

流山市立博物館ボランティア「聞き書きの会」のメンバーとともに、調査研究を行い、報告書を刊行した。

期間＝４月～３月

● 「石仏」

「庚申塔を調査し隊」が企画展「流山庚申塔探訪」の後、「石仏を調査し隊」と名称をかえ、市内の石仏の調査を月に１回行った。

期間＝４月～３月

● 「利根運河」

平成 22 年度「利根運河通水 120 年記念合同企画展」の開催に向け、資料の調査研究を行った。

期間＝４月～３月

5 市史編さん事業

■ 流山市史編さん審議会

市史編さん事業の推進にあたり、市史編さん事業に対する要望や意見を広く求め、その方向性を検討するため平成21年10月23日（金）に開催した。

市史編さん審議会委員名簿

区 分	氏 名	役 職	備 考
第1号 選 出	青木 更吉	地域史研究家	
	小川 浩	昭和女子大学講師	
	栗山 秀純	大正大学名誉教授	会 長
	下津谷達男	元国学院大学女子短期大学教授	
	鈴木 仲秋	江戸川短期大学名誉教授	
	清藤 一順	千葉県立中央博物館 上席研究員	
	堀部 昭夫	元千葉県立現代産業科学館副館長	副会長
	村田 一二	元小学校長	
	山田 友治	東京工芸大学教授	
第2号 選 出	友金 肇	生涯学習部次長	

任期 平成20年5月16日から平成22年5月15日まで

■ 流山市史編集委員会

『流山の歴史』刊行に係る編集委員会を、平成21年5月22日（金）に開催し、図書内容について協議した。

市史編集委員会委員名簿

区 分	氏 名	役 職	備 考
監修者	小川 浩	昭和女子大学講師 市史編さん審議会委員	会長 監修
専門知識を 有する者	石神 裕之	日本学術振興会特別研究員 慶応大学准教授	原始 古代 中世
	中山 文人	松戸市立博物館学芸員	中世
	猪股 寛	野田市郷土博物館学芸員	近世
	松丸 明弘	千葉県東葛飾高等学校教諭	近代 現代
執筆者	博物館学芸係	—	職命

任期 平成20年3月13日から平成22年3月31日まで

■ 教育普及事業

● 「古文書講座」

初心者を対象として開催し、古文書解読の基礎を習得した。(敬称略)

回	期 日	内 容	講 師	参加 者数
1	2月 7日(日)	古文書入門、一步手前	立正大学文学部 史学科非常勤講師 高尾善希	43人
2	2月21日(日)	百姓の税額、どのくらい？		38人
3	3月 7日(日)	江戸時代のお金事情		40人
4	3月21日(日)	もうひとつの黒船騒動		36人
会場：中央図書館会議室			参加人数合計	157人



▲講座風景

■ 調査研究事業

● 古文書の解読

寄贈・寄託・借用の収蔵文書の解読を継続して進めている。

現在、総点数 22,546 点のうち、7,902 点の解読を終えた。

6 収集保管事業

■ 新収蔵資料

受贈資料一覧

NO	受入日	資料名	点数	寄贈者（敬称略）
1	平成21年5月26日	「土蔵萬扣帳」他	3	秋谷 光昭
2	平成21年7月23日	茶櫃・ガラス小鉢・ガラス小皿 他	25	金子 カツ
3	平成21年8月21日	新聞・奉公袋 他	16	八家 和子
4	平成21年10月6日	ワープロ（東芝ルポ） 他	5	増宮 健三
5	平成21年10月15日	ラジオ	1	増宮 健三
6	平成21年10月21日	アイロン・本「乙女椿」	2	久保 葉子
7	平成21年10月28日	写真「新道路竣工記念」（芝崎）	2	水野 敬久
8	平成21年11月10日	レーザーディスクプレーヤー 他	16	中山 健
9	平成21年11月17日	縄文土器・黒曜石の剥片 他	15	柏市教育委員会
10	平成21年12月3日	ポスター「ムルデルの碑を市民の手で」他	24	山本 文男
11	平成22年1月5日	杖（南無大師遍照金剛） 他	15	山本 文男
12	平成22年2月24日	ヘンミ計算尺	1	芳賀 保夫
13	平成22年3月10日	木彫 人物像	1	高木 薫
14	平成22年3月10日	ちゃぶ台	1	鎌田 佳伸
15	平成22年3月24日	鑑札「利根運河株式会社之印」 他	20	山本 鉦太郎

計 15件 147点

■ 二次資料

購入図書 21冊

受贈図書類 452点（図書 449点 CD-ROM1点 DVD2点）

■ 資料の館外貸出し

博物館資料館外貸出状況

No.	貸出期間	資 料 名 称	点数	貸 出 先	目的
1	H21. 4. 19～ H21. 4. 28	糸車・糸くり	4	オーガニックな暮らし をめざすネットワーク	展示
9 9	H21. 5. 20～ H22. 2. 26	墨書土器	2	千葉県教育振興財団	展示
3	H21. 7. 22～ H21. 8. 19	鉄かぶと・飛行服・予科練軍服 他	13	NPO 法人 ながれやま葉	展示
4	H21. 9. 9～ H21. 9. 30	秋元酒汀の俳句 他	54	株式会社 グリーンダイナミクス	展示
5	H21. 9. 11～ H21. 9. 25	鉄瓶・しよいこ・ランプ 他	8	南流山小学校	授業
6	H21. 10. 28～ H22. 1. 31	短冊・掛軸・冊	5	株式会社 グリーンダイナミクス	展示
7	H21. 12. 10～ H21. 12. 17	手動計算機・ふいご・石臼 他	6	鱈ヶ崎小学校	授業
8	H22. 1. 28～ H22. 2. 5	洗濯鹽・洗濯板・火熨斗 他	13	東深井小学校	授業
9	H22. 2. 20～ H22. 3. 4	貝合せ・手まり 他	13	株式会社 グリーンダイナミクス	展示
10	H22. 3. 24～ H22. 4. 30	『流山の民話』原画	6	NPO 法人 ながれやま葉	展示

■ 資料の閲覧・撮影・転載許可

博物館資料閲覧・撮影・転載許可

(敬称略)

No.	許可日	資 料 名 称	点数	申 請 者	目的
1	4.3	大杉神社関係文書 (荒木氏寄贈資料)	一括	鈴木 智子	閲覧
2	7.26	江戸川台写真	2	(株)アーツ ASA 江戸川台グッドモーニング編集室	掲載
3	7.29	流鉄関連写真	2	株式会社グリーンダイナミクス	展示
4	9.22	旧加地区写真	1	二瓶 ともえ	掲載
5	10.28	利根運河関係資料	4	株式会社芳林社	撮影 掲載
6	11.15	渡辺潔家文書	一括	渡邊 英明	閲覧 複写
7	11.26	新宿村・根木内村出入ノ会 絵図	2	山口 博行	閲覧
8	12.27	長岡屋階段	1	石原 高(ワープ)	撮影
9	1.27	「山比古」1～20巻・ 秋元酒汀関係資料	4	流山市役所	閲覧 撮影
10	1.30	紙芝居・舞台	2	利根運河交流館	複製 作成
11	3.3	「流山の民話」原画	6	流山市森の図書館	閲覧

7 文化財保護・活用事業

■ 流山市文化財審議会

本市文化財の適切な保護にあたり、その現状や調査状況を報告するとともに、指定文化財について、その方向性を検討するため、平成21年10月29日（木）に開催した。これにより、平成21年12月9日付けで、新たに1件の有形文化財を追加指定した。

流山市文化財審議会委員名簿

氏名	役職	備考
岩崎 卓也	日本考古学協会員	埋蔵文化財
小川 浩	昭和女子大学講師	民俗文化財
栗山 秀純	元大正大学教授 西栄寺住職	有形文化財
志田 光	流山市立東部中学校長	有形文化財
下津谷 達男	日本考古学協会員	埋蔵文化財
日塔 和彦	東京藝術大学客員教授	有形文化財
古谷 和史	諏訪神社神職	有形文化財
松浦 宥一郎	元東京国立博物館 上席研究員	埋蔵文化財
鎧 禮子	聖徳大学教授	記念物

■ 流山市内の指定文化財

市内の指定文化財は38件である。（単位：件）

区分	県指定		市指定			国登録
	有形文化財	民俗文化財	有形文化財	民俗文化財	記念物	建造物
指定物件数	1	1	28	6	1	1

■ 千葉県指定文化財

指定番号	名 称	員数	所在地
千有第 169号	安蒜家板石塔婆	2 基	西深井 2 6 1
千有民第 5 号	流山ののみりん醸造用具	121点	加一丁目1225-6

■ 流山市指定有形文化財一覧

指定番号	種別	名 称	員数	所在地	管理者	指定年月日
有形 1	建造物	諏訪神社 (本殿・幣殿・拝殿)	1 棟	駒木 6 5 7	諏訪神社	昭和55年3月31日
有形 2	考 古	東福寺 二十一仏板碑	1 基	鰯ヶ崎 1 0 3 3	東福寺	昭和55年3月31日
有形 3	工 芸	成願寺 鰐口	1 口	駒木 2 2 4	成願寺	昭和55年3月31日
有形 4	彫 刻	木造愛染明王坐像	1 軀	中 5 8 - 1 (愛染堂)	光明院	昭和56年2月24日
有形 5	彫 刻	菩薩形坐像	1 軀	流山 6 - 6 5 1	光明院	昭和59年3月31日

有形 6	彫 刻	観音菩薩坐像	1 軀	名都借 9 8 0	広寿寺	昭和55年3月31日
有形 7	彫 刻	観音菩薩坐像	1 軀	桐ヶ谷 2 3 0	西栄寺	昭和59年3月30日
有形 8	彫 刻	阿彌陀如来坐像	1 軀	桐ヶ谷 2 3 0	西栄寺	昭和59年3月30日
有形 9	彫 刻	鬼子母神立像及び十羅刹女立像	11 軀	西平井 1 4 3 2	本覚寺	昭和59年3月30日
有形 10	彫 刻	日蓮上人坐像	1 軀	駒木台 1 8 5	法栄寺	昭和59年3月30日
有形 11	彫 刻	金剛力士立像	2 軀	鰯ヶ崎 1 0 3 3	東福寺	昭和59年3月30日
有形 12	彫 刻	金剛力士立像	2 軀	名都借 1 0 2 4	清瀧院	昭和59年3月30日
有形 13	彫 刻	阿彌陀如来立像付千体阿彌陀如来立像	1001 軀	鰯ヶ崎 1 0 2 3 - 2 (千仏堂)	東福寺	昭和59年3月30日
				鰯ヶ崎 1 0 3 3	東福寺	平成 1 9 年 7 月 2 7 日所在の場所変更
		阿彌陀如来立像付千体阿彌陀如来立像及び結縁交名木札	一括	鰯ヶ崎 1 0 3 3	東福寺	平成 2 1 年 1 2 月 9 日追加指定
有形 14	彫 刻	石造十二神将	12 軀	市野谷 5 6 3 - 1 (円東寺)	光明院	昭和62年6月4日
				市野谷 5 6 3 - 1	円東寺	平成 1 6 年 1 2 月 1 日管理者変更
有形 15	建造物	富士塚	1 基	流山 1 - 1 5 3	浅間神社	昭和62年6月4日
有形 16	欠番	(浄蓮寺小絵馬)		有形民俗文化財に変更		
有形 17	欠番	(「梅の図」絵馬)		有形民俗文化財に変更		
有形 18	欠番	(「俵藤太百足退治の図」絵馬)		有形民俗文化財に変更		
有形 19	欠番	(みりん醸造用具)				昭和63年4月5日
有形 20	歴 史	額	1 面	流山 4 - 3 5 9 (流山小学校)	流山市	昭和63年4月5日
有形 21	歴 史	鬼瓦	7 点	流山 4 - 3 5 9 (流山小学校)	流山市	昭和63年4月5日
有形 22	歴 史	鬼瓦	7 点	中野久木 3 3 9 (新川小学校)	流山市	昭和63年4月5日
有形 23	絵 画	絹本著色不動明王及び二童子像	1 幅	名都借 1 0 2 4	清瀧院	平成2年12月4日
有形 24	絵 画	紙本淡彩大日如来像	1 幅	鰯ヶ崎 1 0 3 3	東福寺	平成2年12月4日
有形 25	絵 画	紙本著色釈迦涅槃図	1 幅	駒木 2 2 4	成願寺	平成2年12月4日
有形 26	絵 画	絹本著色釈迦十六善神像付外箱及び大般若経	1 幅	桐ヶ谷 2 3 0	西栄寺	平成2年12月4日
有形 27	絵 画	紙本著色道興大師像	1 幅	鰯ヶ崎 1 0 3 3	東福寺	平成2年12月4日
有形 28	絵 画	紙本著色日蓮上人像	1 幅	流山 2 - 1 3 0	常与寺	平成2年12月4日
有形 29	建造物	鰯ヶ崎三本松古墳の碑(下総國鰯崎邨古冢碑)	1 基	鰯ヶ崎 1 2 6 5	個人	平成15年3月31日
有形 30	歴 史	吉野誠写真資料	2193 点	流山市立博物館	個人	平成16年7月6日
有形 31	建造物	古間木山王塚二十一仏板碑	1 基	非公表	個人	平成20年5月7日
有形 32	建造物	上貝塚二十一仏板碑	1 基	流山市立博物館	流山市	平成20年5月7日

■ 流山市指定無形文化財一覧

指定番号	名 称	伝承者・伝承地	実施期日	指定年月日
無形 1	鰯ヶ崎おびしゃ行事	鰯ヶ崎おびしゃ行事保存会 鰯ヶ崎 雷神社	1月20日	昭和52年12月22日
無形 2	デンガラ餅行事	デンガラ餅行事保存会 三輪野山 三輪茂侶神社	1月（七草後最初の日曜日）	昭和52年12月22日
無形 3	大しめ縄行事	大しめ縄行事保存会 流山 赤城神社	10月（第2日曜日）	昭和54年1月23日

■ 流山市指定記念物一覧

No	種別	名 称	面積	所在地	管理者	指定年月日
1	史 跡	小林一茶寄寓の地	1, 009.46m ²	流山 6-670-1	流山市	平成2年12月4日

■ 国登録文化財

No	名 称	面積	所在地	管理者	登録年月日
1	呉服新川屋店舗	55m ²	加 6-1305	個人	平成16年11月8日

■ 文化財調査事業

市指定文化財及び指定候補文化財の調査を専門家の協力を得て実施した。

No.	事業名	実施場所	実施期間	内 容
1	旧長福寺 仏像調査	流山市中	平成21年 11月16日	昭和女子大教授武田昭子氏と旧長福寺の仏像の現状調査を行った。
2	市指定有形文化財 旧長福寺愛染明王 坐像修復事前調査	流山市中	平成21年 11月16日	昭和女子大教授武田昭子氏と旧長福寺愛染明王坐像について修復のための仏像の現状調査を行った。
3	流山市広小路付 近の文化財建造物 の調査	流山市 流山	平成22年 3月17日	寺田屋旧店舗の調査を、流山市文化財審議会委員の日塔和彦氏に依頼して行った。
4	流山三丁目 庚申祠の調査	流山市 流山	平成22年 3月17日	流山三丁目庚申祠の調査を、流山市文化財審議会委員の日塔和彦氏に依頼して行った。

■ 文化財周知事業

指定文化財の説明看板設置・建替えにより、その内容を伝えた。

No.	事業名	実施場所	実施期間	内 容
1	指定文化財 説明看板設置	市野谷 円東寺	平成22年 1月8日 ～平成22年 1月31日	「石造十二神将」の指定文化財説明看板を設置した。
2	指定文化財 説明看板建替え	大畔 天神社		「梅の図」絵馬の指定文化財説明看板を建替えた。

■ 無形民俗文化財支援事業

3件の民俗行事の維持について補助金を交付した。

補助金名	補助事業名	伝 承 地	行事实施年月日
流山市指定無形民俗文化財保存事業補助金	大しめ縄行事保存事業	流山6丁目 赤城神社	平成20年10月12日
	ゼンガラ餅行事保存事業	三輪野山 三輪茂侶神社	平成21年 1月11日
	鰯ヶ崎おびしゃ行事 保存事業	鰯ヶ崎 雷神社	平成21年 1月20日

■ 埋蔵文化財保護事業

建築行為や開発行為に対し、窓口での指導の他、現地踏査・試掘調査・工事立会などを実施して、遺跡の保護に努めた。

ア 周知の埋蔵文化財包蔵地の確認・事前相談など (単位：件)

窓口での包蔵地の確認・開発等の事前相談件数	1,103
開発指導要綱等に基づく事前協議件数	42
書面による確認・協議件数	13

イ 周知の埋蔵文化財包蔵地内での土木工事の届出（通知）件数 (単位：件)

種 別	受 理 数	指 導			協議中
		発掘調査	工事立会	慎重工事	
文化財保護法 第93条 (民間開発届出)	12	5	2	5	
文化財保護法 第94条 (公共工事通知)	17	1	9	7	

■ 指定文化財の修理等に関する補助金

平成22年3月29日、流山市の文化財保護に関する条例の施行規則を一部改正し、市指定文化財の管理団体に修理等の補助金が交付できることとなった。平成22年度からの交付を予定している。

8 埋蔵文化財発掘調査事業

埋蔵文化財の確認調査4件と本調査3件について、国・県補助対象事業・市単独事業として実施し、開発行為などで失われる遺跡の記録保存に努めた。

NO.	遺 跡 名	所 在 地	発掘期間	面 積	時代・概要	備考
1	西平井二階畑遺跡5-(2)	西深井1581-8の一部 他	21.4.16 ～21.7.9	518.76m ²	縄文・古墳・平安時代・中近世集落跡	本
2	長崎金乗院遺跡	長崎1丁目38-1の一部	21.5.11 ～21.6.2	145m ²	縄文時代集落跡	本
3	思井堀ノ内遺跡	思井字思井谷322-5	21.6.26	18m ²	縄文・平安時代包蔵地	確
4	三輪野山宮前遺跡A地点8	三輪野山4-18-7	21.8.17 ～21.8.19	25m ² ／236m ²	縄文・古墳時代・中世集落跡	確
			21.9.1 ～21.9.28	205m ²		本
5	こうのす台第I遺跡	こうのす台1024-1	22.2.22 ～22.2.24	50m ² ／498m ²	縄文・奈良・平安時代包蔵地	確
6	西深井不動坊遺跡	西深井789-1の一部 他	22.2.22 ～22.3.15	460m ² ／4,630m ²	縄文・古墳・平安時代・中近世集落跡・城館	確
			開発区域のうち2,465m ² について、事業者が民間発掘会社に委託して本調査を実施する予定。			

※確＝確認調査，本＝本発掘調査

※国・県補助対象事業：3・4・5

県補助対象事業：2・6

市単独事業：1

9 発掘調査の整理・報告書刊行事業

■整理・報告書刊行事業

整理・作業を継続するとともに随時報告書を刊行し、記録保存とその公開を進めた。

N o	遺 跡 名	面 積	時代・概要	整 理 内 容	報告書
1	平和台遺跡	発掘調査対象 面積 約3ha	縄文・古墳・奈良・平安時代、中世、近世	遺物復元・実測・製図・遺構図面整理・製図・写真撮影	未定
2	三輪野山遺跡群	発掘調査対象 面積 約21ha	縄文時代～近世	出土遺物の洗浄・復元及び図面整理等	未定
3	西平井・鰯ヶ崎遺跡	発掘調査対象 面積 約9.4ha	縄文時代～近世	出土遺物の洗浄・復元及び図面整理等	未定
4	野々下元木戸遺跡（第3次調査）	本調査面積 10,337㎡	縄文～近世	報告書刊行A4判 148ページ	
5	平成20年度市内遺跡	市内遺跡	縄文時代～近世	報告書刊行A4判 26ページ	

■出土資料保存処理・分析

出土資料のなかから劣化し易いものや研究上必要なものを選択し、業務委託により保存処理や化学分析を実施した。

N o	名 称	内 容
1	三輪野山道六神遺跡出土和鏡保存処理業務	三輪野山道六神遺跡から出土した和鏡（中世）の劣化を防ぐための保存処理を委託した。
2	三輪野山遺跡群出土炭化材樹種同定業務	三輪野山遺跡群で調査された炭窯（中世）から出土した炭化材樹種の同定業務を委託した。

■緊急雇用創出事業・受託報告書刊行事業

遺物の整理作業に関して緊急雇用創出事業の補助金を活用することでその進捗を高めた

N o	名 称	内 容
1	前ヶ崎九反歩遺跡・向小金遺跡遺物実測業務	両遺跡出土の遺物136点について、実測及び図版作成を業務委託により実施した。
2	三輪野山遺跡群出土・貝・土壌サンプル・水選別分類事業	三輪野山遺跡群の発掘調査中に採取したサンプルを洗浄・分類し、遺物の抽出を行うまでを自主事業として実施した。
3	三輪野山遺跡群出土遺物洗浄事業	三輪野山貝塚出土土器（整理箱500箱分）を業務委託により洗浄作業を実施した。

10 流山市立博物館のあらまし

■ 設置の目的

流山市立博物館の前身である流山市郷土資料館は、流山市市制施行10周年記念事業のひとつで、市立図書館との複合施設として昭和53年6月1日に開館した。用地はかつて、葛飾県・印旛県の県庁が置かれていた流山市加の台地上である。流山市が首都30km圏内に位置し人口が急増する中で、急速に失われていく文化財や郷土資料を保存・展示するためである。それ以前には市史編さん室が文化財保護行政も担当しながら郷土資料室をもち、民具等資料の収蔵・展示も行っていた。郷土資料館はそれをさらに充実拡大するものであった。

■ 沿革

昭和42年 1月 1日	流山市市制施行
昭和42年	教育委員会に市史編さん担当がおかれ、文化財保護行政も担当する
昭和49年	流山市の3か年実施計画に市立図書館の構想が盛られる
昭和50年	実施計画のマスタープランに、図書館との複合施設として、郷土資料館が浮上、市制施行10周年記念事業に位置付けられる
昭和51年 4月 1日	流山市文化財保護条例施行 市史編さん室設置
昭和52年	コレクター永井仁三郎氏により、資料寄贈の申し入れ
昭和52年 7月 15日	郷土資料館開設準備室設置、文化財保護行政は準備室が担当
昭和53年 4月 1日	「流山市郷土資料館」公の施設として設置 館長の下に庶務係と学芸係
昭和53年 6月 1日	流山市郷土資料館開館 常設展「流山ーその風土と歴史」 「武士と町人ー永井コレクションより」のほか小企画展も開催し、以降毎年企画展を開催する
昭和54年 10月 1日	設置条例を改正し、教育機関となる
昭和55年 3月 1日	流山市郷土資料館協議会設置
昭和55年 3月 20日	博物館法に基づく登録館となる
昭和55年 4月 1日	文化財保護行政を社会教育課に移管
昭和56年 4月 1日	流山市史編さん審議会条例施行
昭和57年 3月 31日	流山市史近代資料編『八木村誌』を刊行し、以降市史資料編を刊行
昭和59年 4月 1日	名称を「流山市立博物館」と改称する 教育委員会に部制がしかれ、社会教育部に所属する 機構改革により庶務係、学芸係が一本化されて管理係に、市史編さん室が博物館に統合され、市史編さん係となる
昭和63年 9月 3日	永井コレクションを中心にオーストラリア ブロードメドゥ市で「日本文化展」を開催 9月30日まで

昭和 63 年 10 月 15 日	企画展『武士と町人ー永井コレクションよりー』を収蔵展に展示替え
平成 7 年 7 月 4 日	一茶双樹記念館開館
平成 9 年 4 月 1 日	機構改革により社会教育部が生涯学習部となる
平成 12 年 12 月 22 日	リニューアル改修工事着手
平成 13 年 4 月 1 日	常設展を新たにし、第 2 展示室を設置してリニューアルオープン
平成 13 年 10 月 10 日	杜のアトリエ黎明開館
平成 14 年 4 月 1 日	一茶双樹記念館及び社会教育ギャラリー（杜のアトリエ黎明）が博物館の所管となる
	機構改革により管理係と学芸係となる
平成 18 年 4 月 1 日	指定管理者制度の導入により、一茶双樹記念館及び杜のアトリエ黎明の管理・運営が指定管理者となる。（平成 18 年度指定管理者：(株)グリーンダイナミクス）
平成 19 年 4 月 1 日	流山市史編集委員会設置要綱施行
平成 20 年 3 月 31 日	流山市立博物館協議会の廃止（生涯学習審議会の設置に伴い、協議会の役割を審議会に委ねることとなった。）
平成 20 年 11 月 17 日	一茶双樹記念館駐車場用地及び緩衝帯用地を購入（334.6 m ² ）
平成 21 年 4 月 1 日	市組織の一部変更により、図書館と博物館が統合され課名が「図書・博物館」となる。また、文化財保護業務が生涯学習課から博物館へ所管替えとなった。



流山市立博物館



一茶双樹記念館



杜のアトリエ黎明

■ 施設概要

1 規模

建築面積		1,131.00 m ²
延床面積	2 階	720.00 m ²
	3 階	960.00 m ²
	R 階	72.00 m ²
	合計	1,752.00 m ²
敷地面積		4,826.78 m ²
(図書館敷地を含む)		

2 構造

鉄筋コンクリート造り 2 階建
(図書館と複合施設)

3 建物設計・監理

ザイマ・サトー建築設計事務所

4 建築工事

清水建設株式会社

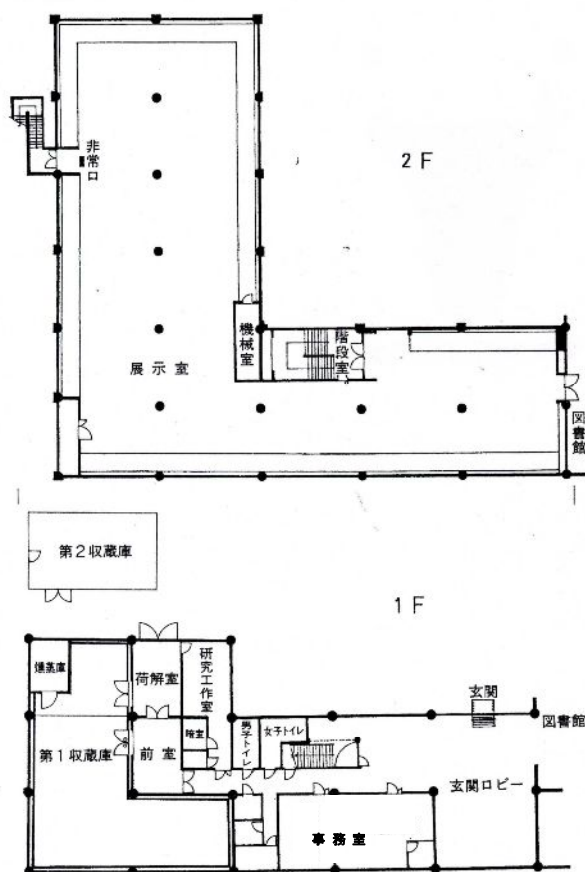
着工 昭和 52 年 7 月 26 日

竣工 昭和 53 年 3 月 20 日

5 各室面積一覧

階	室 名	延面積
2 階	収蔵庫	384.0 m ²
	荷解室	24.0 m ²
	暗室及び印刷室	8.0 m ²
	研究工作室	32.0 m ²
	前 室	24.0 m ²
	事務室	75.0 m ²
	整備・機械室	4.6 m ²
	掃除物置及び管理室	11.6 m ²
	男・女トイレ	20.0 m ²
	階段室	12.0 m ²
	廊 下	56.8 m ²
	展示コーナー	20.0 m ²
	ホール	48.0 m ²
	小 計	720.0 m ²
3 階	展示室	916.0 m ²
	第 2 展示室 (展示室のうち)	(137.0 m ²)
	階段室	32.0 m ²
	ダクトスペース	12.0 m ²
	小 計	960.0 m ²
R	機械室	72.0 m ²
合 計		1,752.0 m ²

博物館平面図



6 建物総工費 254,613千円

内 訳

本体工事費	178,269,210 円
電気工事費	28,500,000 円
付帯工事費	
給排水工事費	12,606,000 円
冷暖房工事費	28,064,000 円
小 計	69,170,000 円
その他	
事務費	6,613,000 円
外構工事費	560,790 円
小 計	7,173,790 円
合 計	254,613,000 円

7 資金内訳

国庫補助金	32,000,000 円
県費補助金	32,000,000 円
地 方 債	50,000,000 円
一 般 財 源	140,613,000 円
合 計	254,613,000 円

8 展示設計・施工

日本エキジビション企画プロダクション

9 展示総事業費 46,250千円

10 収蔵庫増設費 19,600千円

11 リニューアル事業費 43,129千円

■ 設備概要

1 電気設備

- (1) 受電設備 3相3線 6,600V 50Hz
- (2) 変圧器 屋外用油入自冷式
- (3) 進相コンデンサー 3相 100KVA 2台
- (4) 予備電源（蓄電池） 12V 120AH

2 空調設備

- (1) 一般系統 冷温水機・空気調和機
- (2) 収蔵庫系統 空冷式空調機・24時間運転
- (3) 展示ケース系統 空冷式空調機・24時間運転

3 放送設備

- (1) 普通用・一般アナウンス
- (2) 非常用

5 防火設備

- (1) ハロン1301 消化設備（収蔵庫）
- (2) 自動火災報知設備
- (3) 屋内消火栓設備

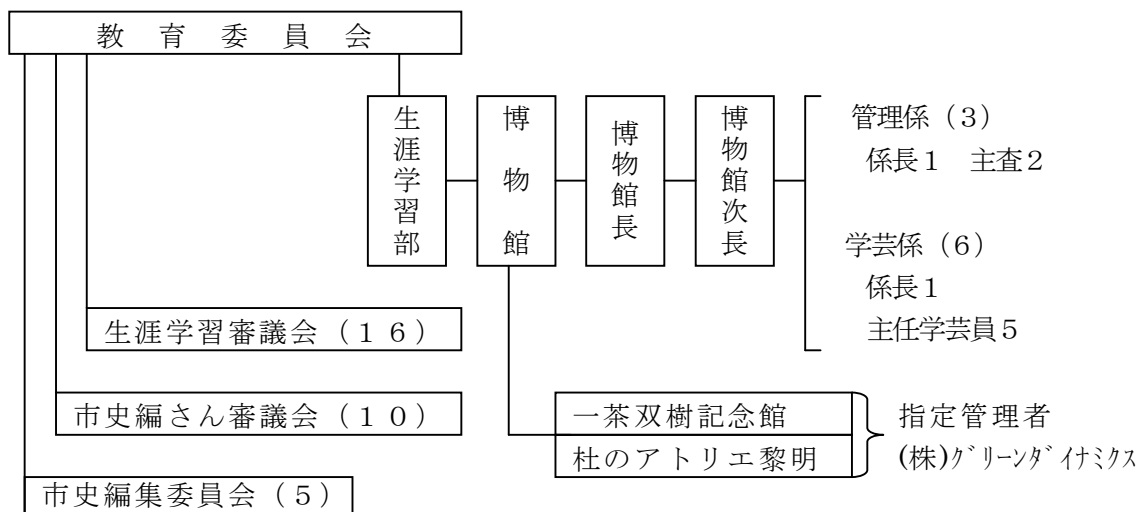
4 昇降設備（収蔵庫～展示室）

積載量 300 kg
か ご 1m×1m×1.2m(H)

6 防犯設備

総合ガードシステム（委託）

■ 平成 21 年度博物館組織



■ 流山市史編さん審議会委員 (敬称略)

区 分	氏 名	役 職	備 考
第 1 号 選 出	青 木 更 吉	地域史研究家	
	小 川 浩	昭和女子大学文学部講師	
	栗 山 秀 純	大正大学教授	会 長
	下津谷 達 男	元国学院栃木短期大学教授	
	鈴 木 仲 秋	江戸川短期大学名誉教授	
	清 藤 一 順	千葉県立中央博物館自然誌・歴史研究部史学研究科上席研究員	
	堀 部 昭 夫	元千葉県立現代産業科学館副館長	副会長
	村 田 一 二	千葉県総合教育センター嘱託	
	山 田 友 治	東京工芸大学教授	
第 2 号 選 出	友 金 肇	生涯学習部次長	

任 期 平成 20 年 5 月 16 日から平成 22 年 5 月 15 日まで

■ 流山市史編集委員会委員 (敬称略)

氏 名	役 職 名	備 考
小 川 浩	昭和女子大学講師	会長・監修
石神 裕之	慶應義塾大学准教授	原始・古代・中世
中山 文人	松戸市立博物館学芸員	中世
猪 股 寛	野田市立郷土博物館学芸員	近世
松丸 明弘	千葉県立東葛飾高等学校教諭	近代・現代

任 期 平成 20 年 3 月 13 日～平成 22 年 3 月 31 日まで

■ 職員（平成21年度）

館長：川根 正教

次長：山口 憲彦

管理係 係 長：佐藤 成雄

主 査：藤原 勉

主 査：白戸 雄

学芸係 係 長：金子 鈴恵

主任学芸員：増崎 勝仁

主任学芸員：小栗 信一郎

主任学芸員：遠山 仁恵

主任学芸員：北澤 滋

主任学芸員：小川 勝和



■ 臨時職員

一般事務（管理係） 1名

資料調査員（学芸係） 3名

資料整理員（学芸係） 3名

企画展監視員（学芸係） 4名（第1回2人 第2回2人）

■ 平成21年度 実施事業

流山市立博物館

期日	内 容	備 考
4月16日	西深井二階畑5-(2)遺跡発掘調査～(7/9)	本調査
4月25日	博物館子ども教室	アンギンづくり
5月11日	長崎金乗院遺跡発掘調査～(6/2)	本調査
5月16日	博物館子ども教室	茶道教室
5月18日	八木南小学校 講師派遣	総合学習 勾玉づくり
5月19日	日本考古学協会 講師派遣	埋蔵文化財保護対策委員会
5月22日	流山市史編集委員会	委員会
5月26日	明治大学校友会 流山支部 講師派遣	遺跡見学会
6月13日	第1回企画展～(6/28)	「発見！！市民が選んだ博物館資料」
6月16日	ひとり暮らし老人1日招待事業	講師派遣 「流山の遺跡」
6月21日	第1回企画展 発表会	「発見！！市民が選んだ博物館資料」
6月26日	思井堀ノ内遺跡発掘調査	確認調査
6月27日	博物館子ども教室	勾玉づくり
7月18日	第2回企画展～(9/23)	「中世の流山を探る」
7月20日	博物館子ども教室	折り鶴
7月26日	ふるさと入門講座 中世コース1	「東葛地方の中世」
7月29日	博物館実習～(8/7)	5名
8月2日	ふるさと入門講座 中世コース2	「流山の中世城郭」
8月8日	博物館子ども教室	こん虫教室
8月17日	三輪野山宮前遺跡A地点8～(8/19)	確認調査
8月19日	職場体験～(9/21)	南流山中2年生 2名
8月23日	ふるさと入門講座 中世コース3	「流山の板碑」
8月30日	ふるさと入門講座 中世コース4	「発掘調査からわかった中世の流山」
9月1日	三輪野山宮前遺跡A地点8～(9/28)	本調査
9月20日	企画展「中世の流山を探る」講演会	「関東の戦国時代」
9月26日	博物館子ども教室	貝アクセサリ教室
10月3日	第3回企画展～(11/29)	「ちょっと昔の暮らし」
10月11日	ふるさと入門講座 流山今は昔コース1	「流山と詩人立原道造のはなし」
10月18日	博物館子ども教室	どんぐり笛づくり
10月23日	流山市史編さん審議会	審議会
10月25日	ふるさと入門講座 流山今は昔コース2	「水戸街道向小金新田のはなし」
10月29日	流山市文化財審議会	審議会
11月8日	ふるさと入門講座 流山今は昔コース3	「流山新撰組の話」
11月10日	職場体験～(11/11)	八木中学校2年生 2名
11月11日	職場体験～(11/13)	流山北高校2年生 2名
11月15日	博物館子ども教室	勾玉づくり
11月18日	職場体験～(11/20)	北部中学校2年生 2名
11月18日	職場体験	南部中学校2年生 2名
11月22日	ふるさと入門講座 流山今は昔コース4	「江戸川水運のはなし」
11月27日	南部中学校 講師派遣	勾玉づくり
12月5日	第6回千葉県北西部地区文化財発表会～(12/6)	講師派遣
12月9日	市指定有形文化財追加指定 1件	東福寺結縁交名木札
12月13日	ふるさと入門講座 考古学コース1	「流山の遺跡」
12月20日	博物館子ども教室	木の実工作
1月16日	博物館子ども教室	アンギンづくり
1月17日	ふるさと入門講座 考古学コース2	「三輪野山貝塚の調査から」
1月24日	ふるさと入門講座 考古学コース3	「流山の古墳」
1月31日	ふるさと入門講座 考古学コース4	「流山の古代農民の生活と文化」
2月7日	古文書講座1	「古文書入門一歩手前」
2月14日	博物館子ども教室	埴輪づくり
2月21日	古文書講座2	「百姓の税額、どのくらい？」
2月22日	こうのす台第Ⅰ遺跡発掘調査～(2/24)	確認調査
2月22日	西深井不動坊遺跡発掘調査～(3/15)	確認調査
3月7日	古文書講座3	「江戸時代のお金事情」
3月13日	博物館子ども教室	勾玉づくり
3月16日	松戸石造物懇話会	講師派遣
3月21日	古文書講座4	「もうひとつの黒船騒動」

1 1 一茶双樹記念館利用状況

■ 一茶双樹記念館入館者数

流山市流山 6 丁目 670-1 04-7150-5750

月	一般 個人	一般 団体	小中 個人	小中 団体	割引	免 除	観覧者 合 計	施 設 使用者	入館者 合 計
4 月	305 人	0 人	6 人	0 人	0 人	523 人	834 人	161 人	995 人
5 月	433 人	20 人	4 人	0 人	0 人	300 人	757 人	155 人	912 人
6 月	213 人	24 人	2 人	0 人	0 人	443 人	682 人	63 人	745 人
7 月	160 人	40 人	4 人	0 人	0 人	299 人	503 人	89 人	592 人
8 月	234 人	94 人	13 人	0 人	0 人	781 人	1,122 人	21 人	1,143 人
9 月	330 人	52 人	3 人	0 人	0 人	362 人	747 人	125 人	872 人
10 月	360 人	59 人	11 人	0 人	0 人	513 人	943 人	91 人	1,034 人
11 月	273 人	94 人	1 人	0 人	0 人	521 人	889 人	170 人	1,059 人
12 月	152 人	32 人	1 人	0 人	0 人	170 人	355 人	43 人	398 人
1 月	319 人	21 人	3 人	0 人	0 人	684 人	1,027 人	37 人	1,064 人
2 月	401 人	0 人	9 人	0 人	0 人	248 人	658 人	42 人	700 人
3 月	373 人	98 人	10 人	0 人	0 人	452 人	933 人	269 人	1,202 人
合 計	3,553 人	534 人	67 人	0 人	0 人	5,296 人	9,450 人	1,266 人	10,716 人

1 2 杜のアトリエ黎明利用状況

■ 杜のアトリエ黎明利用状況 流山市流山 6 丁目 562-2 04-7150-3536

月	作品展	行 事	会 議	その他	合計利 用件数	利 用 日 数	入館者合計
4 月	3 件				3 件	2 6 日	6 8 7 人
5 月	5 件				5 件	2 8 日	1 , 2 8 0 人
6 月	5 件				5 件	2 5 日	1 , 0 4 0 人
7 月	2 件	1 件			3 件	2 5 日	3 8 9 人
8 月	3 件		1 件		4 件	2 6 日	1 , 3 2 5 人
9 月	3 件				3 件	2 7 日	9 6 6 人
10 月	4 件				4 件	2 7 日	9 0 4 人
11 月	5 件	2 件			7 件	2 5 日	6 3 0 人
12 月	4 件	1 件			5 件	2 4 日	4 1 8 人
1 月	2 件	1 件			3 件	2 5 日	8 9 8 人
2 月	3 件				3 件	2 4 日	4 7 7 人
3 月	4 件	1 件			5 件	2 6 日	1 , 1 8 6 人
合 計	4 3 件	6 件	1 件	0 件	5 0 件	3 0 8 日	1 0 , 2 0 0 人

1 3 博物館友の会活動状況

平成21年度の活動経過を報告します。

毎年刊行している『東葛流山研究』については、「第28号楽しい東葛事始め事典」として出版しました。会報『におどり』は、87、88、89号を発刊しました。

本年度は、初めての試みとして、博物館との協働企画展「市民が選んだ博物館資料」を開催し、博物館展示室において、市民が選んだ資料について発表会を行いました。

文学歴史散歩では、「大江戸歴史散歩(皇居周辺)」、「野田歴史散歩」、「関東の小京都(足利編)」、「丸の内、日比谷界限の洋館めぐり」、「小松菜の里」などを見学しました。終戦記念日には、「戦争と平和を語る会」を開催し、資料の展示や体験談の発表も行いました。平成21年の締めくくりは、恒例の爆笑忘年会、そして、平成22年の幕開けは、楽しい寅年の新年会でした。本年度も友の会の3講座(文章、朗読、川柳)は、活発に活動しました。

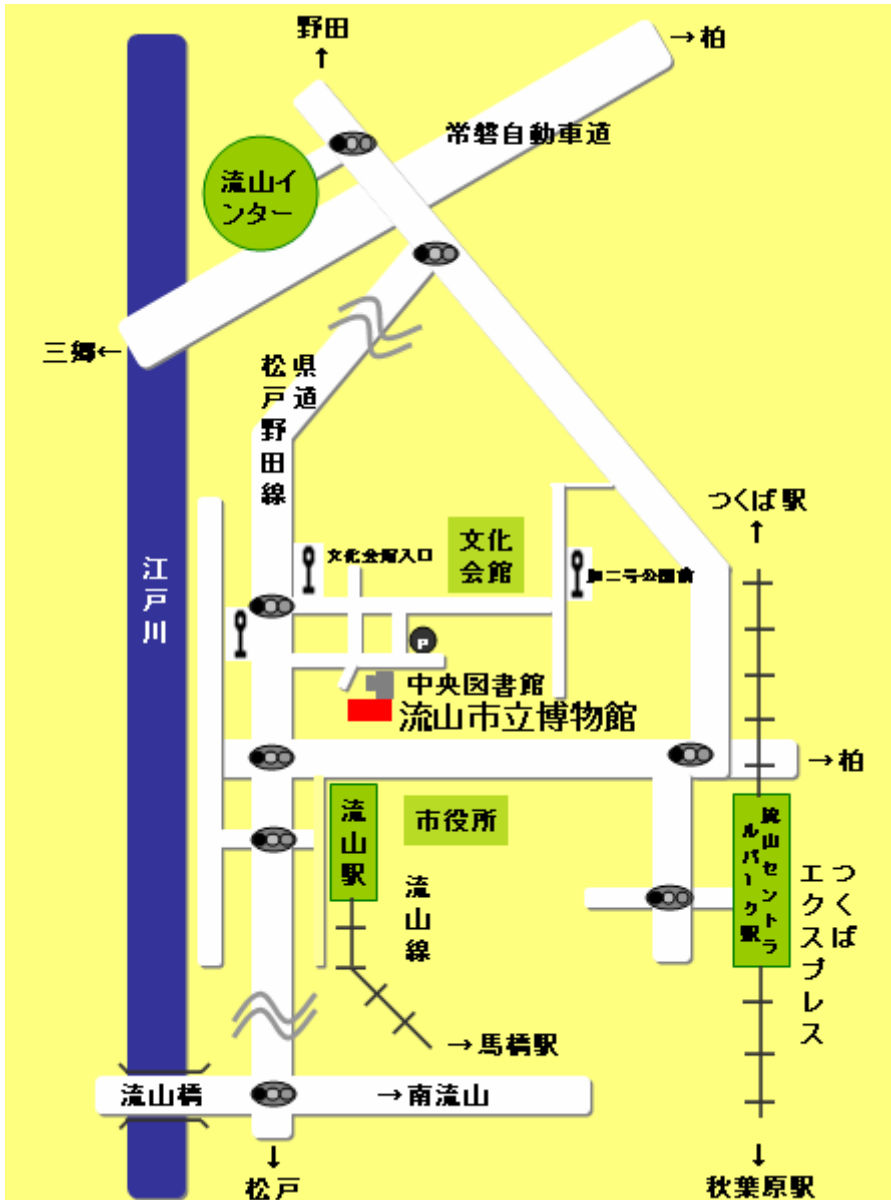


市民が選んだ博物館資料の発表会風景
後方の展示物は源氏物語色紙貼交部屏風

1 年間の足跡 (毎月の記事、朗読、川柳の3講座は省略)

- 21. 4. 29 流山市立博物館友の会総会、新会長 阿部辰数ほか役員の発表
- 21. 4. 29 講演会 鈴木喜代春氏「子どもを見つめて60年」 仙道作三氏「オペラ奥の細道」
- 21. 5. 3 大江戸歴史文学散歩(皇居周辺) (講師:相原正義)
- 21. 6. 20 友の会会報『におどり87号』発刊
- 21. 6. 13~28 博物館との協働企画展「市民が選んだ博物館資料」の展示会
- 21. 6. 21 「発見! 市民が選んだ博物館資料」の発表会
- 21. 7. 17 第3回ワイワイ愛討論会「流山の文化について」「東葛流山研究27号の反省」
- 21. 8. 2 野田歴史散歩 (講師:山本鉦太郎、青木更吉)
- 21. 8. 15 「みんなで戦争と平和を語る」
- 21. 10. 18 関東の小京都を歩く(足利編) (講師:山本鉦太郎)
- 21. 10. 20 友の会会報『におどり88号』発刊
- 21. 11. 8 「邦楽を聴く集い」 一茶双樹記念館にて
- 21. 11. 23 会員のエッセイ集「ふるさと」発刊
- 21. 12. 13 友の会爆笑忘年会 小倉ホールにて
- 22. 1. 10 寅年新年会 生涯学習センターにて
- 22. 2. 12 友の会会報『におどり89号』発刊
- 22. 2. 22 小松菜屋敷と亀井千歩子氏の講演「小松菜の里に行く」
- 22. 3. 20 丸の内・日比谷界限洋館めぐり (講師:中村哲夫)

交通のご案内



- 交 通：〔電 車〕 J R馬橋駅又は新松戸駅より流山線に乗換
流山駅下車 徒歩 7 分
つくばエクスプレス流山セントラルパーク駅下車 徒歩 20 分
〔バ ス〕京成バス（文化会館入口下車） 東武バス（加二号公園前下車）
〔自動車〕県道松戸野田線流山中央交番前
- 開館時間：午前 9 時 3 0 分から午後 5 時 0 0 分まで
- 休 館 日：毎週月曜日（国民の祝日が月曜日の場合はその翌日）
毎月月末の日（但し、月末の日が土・日曜日の場合は除く）
年末年始、その他臨時休館があります。
- 入 館 料：特別展を除き入館料は無料です。
特別展（大人 2 1 0 円、小人 1 0 0 円）
但し、団体など減免制度がありますので、お問い合わせください。